

**USB**



## オプスクロールミニ

<b>最初に ご確認ください。</b>	<b>セット内容</b>	マウス本体 .....	1台
		取扱説明書 .....	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1	警告
2	はじめに 対応機種 接続する前に必ずお読みください。 ・本製品をUSBポート接続する際の注意
3	マウスの接続
5	ボタンの特長 ・左ボタン・右ボタン ・スクロールボタン ・スクロール

## 警告

### テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

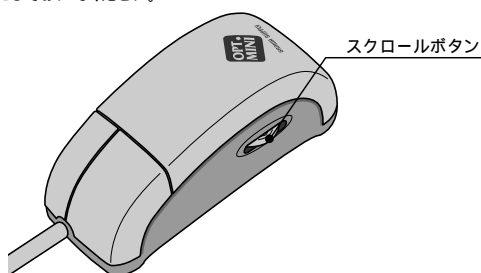
### 注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## はじめに

このたびは、オプスクロールミニをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作ができ、しかもスクロール機能付でドキュメント画面のスクロールが簡単に行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



## 対応機種

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、IBM Think Padシリーズ(USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種)  
対応OS:Windows XP・2000・Me・98SE・98。  
機種により対応できないものもあります。

## 接続する前に必ずお読みください。

### 本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows Me等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



2

## 接続する前に必ずお読みください。(続き)

これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

### BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

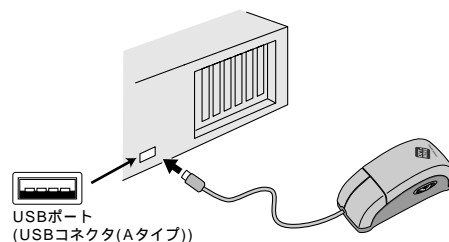
## マウスの接続

### 重要:

マウスを接続する前に他のアプリケーション等はずしておくことをお勧めします。

本製品はUSBインターフェイスに対応したマウスですので、接続は次のように行います。

接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。



マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

3

## マウスの接続 (続き)

- 1) コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2) 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
- 3) 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。
- 4) あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。



新しいドライバを検索しています。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ



検索方法を選択してください。  
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。  
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに----- 次へ  
もし検索場所を聞いてきたら  
✓ 検索場所の設定(L)  
C:¥WINDOWS¥INF もしくは、  
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ

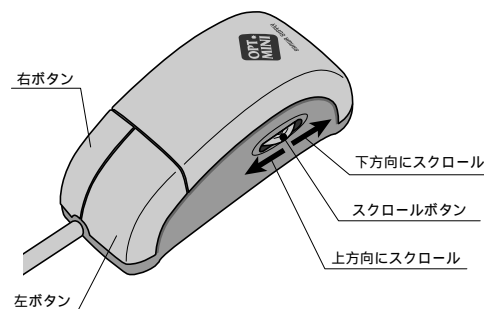


USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 完了

Windows XP/2000では、上記インストール方法と多少異なります。

## ボタンの特長

これでマウスは使えるようになりました。  
Windowsが標準で持っているマウスドライバでスクロール及びスクロールモードもご使用になれます。



### 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また、右ボタンはWindows 98/95でのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中の「ボタン」で、お好みに合わせて変更可能です。

### スクロールボタン

この機能で、スクロールボタンをクリックすることにより、オートスクロール機能を使用することができます。カーソルをスクロールバー内の位置に持っていき、スクロールボタンをクリックするとパンニングアイコンが表示されます。マウスを上下左右に少しずつ動かすとスクロールが開始されます。スクロールのスピードは、スクロールアイコンとポインタの距離に比例します。

### スクロール

スクロールとはウィンドウ内を上下、左右へと移動させることをいい、通常水平スクロールバーと、垂直スクロールバーをクリックすることでスクロールが可能になります。USBスクロールマウスではスクロールボタンを前後にスライドさせることで簡単にスクロールができます。カーソルをスクロールバー内の位置に持っていき、スクロールボタンを前後にスライドさせてください。スクロールボタンをモニタ方向にスライドさせると、上方向にスクロールされます。手前方向にスライドさせると、下方向にスクロールされます。